



2021年11月12日

各位

会社名 株式会社ヤマウラ
 代表者名 代表取締役社長 山浦 正貴
 (1780 東証 名証 第1部)
 問合せ先 専務取締役管理本部長 中島 光孝
 電話番号 0265-81-6070

**第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異
 及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ**

当社は、2021年8月11日に公表いたしました、2022年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向等を踏まえ、2022年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期第2四半期（累計）の連結業績予想数値と実績値の差異（2021年4月1日～2021年9月30日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	10,000	820	850	530	28円00銭
実績値 (B)	11,284	1,175	1,230	853	45円12銭
増減額 (B - A)	1,284	355	380	323	—
増減率 (%)	12.8%	43.3%	44.7%	60.9%	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	10,319	749	811	609	32円45銭

2. 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	22,500	1,810	1,920	1,210	63円93銭
今回修正予想 (B)	25,000	2,070	2,180	1,380	72円91銭
増減額 (B - A)	2,500	260	260	170	—
増減率 (%)	11.1	14.4	13.5	14.0	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	24,829	1,387	1,544	1,142	60円61銭

3. 差異の理由

前回予想に比して、大型工事を中心とした施工高が予定を上回って進捗したこと、ICT 施工などによる合理化が利益率の改善に寄与したことによります。

通期連結業績は、第 2 四半期の実績に加えて、期末の売上高に貢献する受注高実績、第 2 四半期の利益率及び、原材料価額の高騰や納期遅延などの影響を勘案して修正するものです。

(注) 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

以 上